

## 2019年度 流域圏担い手づくり事例集・(仮)流域圏懇談会10年史について

’19.7.19 豊田市矢作川研究所 洲崎燈子

### 【流域圏担い手づくり事例集交流会2019】

6月22日に3回目となる事例集交流会を岡崎市で開催。流域圏懇談会通信（未定稿）を参照。

### 【2019年度の活動案】

これまで、2013～2016年度にかけて4冊の「山村再生担い手作り事例集」を、2017～2018年度にかけて2冊の「流域圏担い手づくり事例集」を作成するため、持続可能な流域作りに関わる102団体に取材を行ってきた。また、2017年度からは1年に1回、事例集づくりでできた人のつながりを深め、広めることをめざして「事例集交流会」を開催してきた。

2019年度は事例集の作成を休止し、これまでの事例集作りの成果を振り返り、今後の方向性について考える年とする。

来年度交流会を開催するかについては今後検討。

### 【流域圏懇談会10年史について】

6月22日の事例集交流会で、矢作川懇談会が2020年に創立10周年を迎えるのを受け、事例集作りに携わってきたメンバーが編集委員（浜口、近藤、高橋、洲崎）となって10年史の作成にあたる事が提案された。この冊子に事例集の成果や今後の方針を盛り込むことも検討したい。

第1回編集委員会を8月3日午後4時から、メイホーエンジニアリング（名古屋）で開催する。

### 【確認事項】

- ・過去の事例集の増刷は中綴じで、豊橋河川事務所で行う。
- ・2018年度の事例集取材先団体の活動位置の確認。